

そば栽培指針

佐久農業農村支援センター

7月			8月			9月			10月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
は 種						收 穫					

1. ほ場準備

- ①ソバは湿害に極めて弱いので、排水不良地には栽培しない。
(排水性の目安は表面停滞水が半日以内に排除できることである。)
- ②排水溝などを作り湿害にあわないようにする。
- ③耕起は雑草防除の観点からは種直前に行う。
- ④堆肥や土改剤を散布する場合は、は種1週間以上前に行う。

2. 施肥

- ①施肥量は、10a 当り N 2～5 kg・P 2～5 kg・K 2～4 kg
- ②窒素過多は倒伏しやすいので注意する。
- ③水田転換畑の1作目や野菜後は、地力窒素が出るので窒素は控えめにし、場合によっては無肥料とする。
- ④連作すると凶のように減収するので、堆肥を1,000kg/10a施用すると増収する。

施肥基準例

肥料名	施肥量	施肥時期	N	P	K
炭苦土	100kg	基肥			
B B042	20kg		2.0	2.8	2.4

3. は種

- ①は種時期：標高600m以下は8月上旬～中旬 標高600～900mは7月下旬～8月上旬
信濃1号は早蒔きすると結実が悪くなるので、上記を基準に播種を行う。
- ②は種量 10a 当り 4～6 kg
- ③苗立数は㎡当り 150本程度
- ④乾燥している時は、は種後に鎮圧を行う。

4. 中耕・培土

- ①条間が広い場合は、適宜除草を兼ねた中耕を行う。

5. 収穫

- ①一番上の花房の子実が70～80%黒色した時
- ②刈り取り時期は早朝から10時頃の湿度の高い間。
- ③晴天日の午後1～2時は穀粒損失が最も多くなる。

